

組合ト協力シテ揚ケルモ三月廿四日西労働同盟會大會ニ於テ運  
動ニ付トニ決定シ 関東ニ於テハ全ク沈黙ヲ守リテ動カザ  
ルノ状況ニ在リ

(内)労働爭議ト關係

而シテ本同盟所屬組合關係ニ於テ労働爭議發生シ  
場合ニ於テハ幹部員等應接トシ講演會等ニ出席シ動  
モスレハ労働者ノ不意ヲ促進スルカ如ク言動ニテ或ハ組合員  
ノ要求ニ依リ資本家側ノ嫌疑セルニ拘ラス労働者員兩者  
間ニ介在シ其主張ヲ固執シ經年爲 不利益ヲ招来ス  
ルニシテ徒然 徒ラシキ力大正十一年分ニ於テハ如斯例少ナシ  
尙大正十一年中本同盟會が直接又ハ間接ニ干 與セル主ナル労働  
爭議ハ北海道ニ於ケル登川、真谷地、函炭坑、東京ニ於ケル

定 五 製 作

作 所 園池製作所、栃木縣ニ於ケ

ル足尾銅ハ大阪府ニ於ケル大阪電燈株式會社 藤永田造船  
所住友電線製造所、同製鋼所、兵庫縣ニ於ケル川  
崎三菱西工場、等ナリ  
而シテ三足立製作所ニ於ケル爭議、際ハ職工、多数ヲ  
占ル同會會員ハ工場ノ一部ヲ破壊シ又大阪縣永田造船  
所、爭議ニ於テハ同情的罷業ヲ勸告セル標ヲ附 送各労働  
組合等ニ配布シ神戸、川崎、三菱西工場 爭議、際ハ工  
場管理、宣言ヲ爲シタルノミナラス一部建造物ヲ破壊ス  
ルニ至リ何レモ夫々刑事訴訟ニ附セラレタリ

尙大正十一年第九週年大會ニ於テ労働爭議ノ犧牲者ニ  
感謝狀ヲ發表シ且大會出席者、犧牲者ニ敬意ヲ表